

のなるに動もすれば頑迷なる地主か斯くの如き農村疲弊の原因は恰も小作農に在るが如く其の責を轉嫁して自己の生活の保證にのみ汲々たるものあるが如きは實に農村の實情を知らざるも甚だしきものに於て斯の如きは地主に對して農村國家建設のため我等は皇道の大精神に基き眞の農村更生は先ず農民の生活向上にあるとして闘ひ來れるものにして、我等の此の十數年の苦闘こそ農村更生の一大使命達成の一過程なりしなり、然るに我等は一方に於ては農會も亦農村更生の指導的使命を有するものなることを認識するものなるに現時の農會の實情を見るにそれは農會本來の使命を遂行すべき何等の方策なくて之を没却し居るものにして吾等は如斯農會改革を斷行し農會本來の目的に邁進せしむべく如上の要求をなしたるものなり。然るにも不拘郡農會は我等のこの切實なる要求を不顧意に蹂躪す。茲に於て我等郡内三千五百の農會に屬する日本農民組合員は一大決

意を以て農村に於ける無用の長物たる伏魔殿、現郡農會の排撃を決議して起つ之亦必然の歸決なり。  
吾等は第一級協力和志貫徹に邁進せんことを誓ふものなり。

昭和十年五月十三日

日本農民組合浮羽聯合會